

■貴社では雇用安定助成金を活用していますか？

■教育訓練費が加算されることをご存知ですか？



助成金を活用する **教育訓練** のお奨め

(社) 中小企業診断協会神奈川県支部 コンサル神奈川グループ (CKG)

仕事量が少ない今こそ「教育訓練」のチャンスです！

社員1人1人のパワーアップは企業業績向上の源泉です。これまで「忙しいから」という理由で社員教育がなおざりにされていませんか？ 仕事量が少なくなって社員の時間が確保できる今こそ、助成金を活用して次の飛躍に備えた教育訓練を行いましょう！ コンサル神奈川グループをご活用ください。企業のコンサルティングや研修で多くの実績があり、雇用・能力開発機構ほかの公的機関での講師の経験も豊かな講師陣をそろえています。

厳しい不況の中で仕事量が減り、雇用維持のため勤務時間を短縮して休日を増やしている企業があります。そのような中小企業に対して、中小企業緊急雇用安定助成金が支給されています。

また、この企業が教育訓練を実施した場合、教育訓練費として1人1日6,000円が加算して支給されます。増えた休日を教育訓練に使えば社員の能力をアップさせることができ、社員にとっても喜ばしいことです。貴社もこの制度をぜひ有効にご活用ください。



◆中小企業緊急雇用安定助成金制度の概要

●景気の変動などの経済上の理由による企業収益の悪化から、売上高または生産量が減少し事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、解雇を避け雇用する従業員を一時的に休業、教育訓練する場合に、休業、教育訓練に係る手当等の一部が助成されます。

●本助成金の支給を受ける前提となる「事業活動の縮小」とは、次の条件を満たしている場合です。

最近3ヶ月の売上高または生産量が、その直前3ヶ月または前年同期比で減少していること、前期決算等の経常利益が赤字であること（ただし、売上高または生産量等が5%以上減少している場合は、経常利益が赤字である、という条件は除かれます。）などの条件があれば助成の対象となります。

●支給を受けることのできる額は次のとおりです。

休業手当または賃金に相当する額として厚生労働大臣の定める方法により算定した額の5分の4。ただし、1人1日当たり雇用保険基本手当日額の最高額が限度となります。教育訓練を実施した場合は、訓練費として1人1日当たり、6,000円が加算されます。

助成金制度の詳細はお近くのハローワークでお聞きください。

このような教育訓練プログラムをそろえています。

みなで学ぶ コスト低減の進め方

受注が難しい今の時期、利益を出すためにコストの改善に期待がかかります。無駄の顕在化、無駄をなくす抜本的な改善の方法を学びつつ、グループメンバーの創意工夫によりコスト改善を実践します。・原価分析・稼働率分析、VE手法を活用した改善テーマの決定、アイデア発想法を学習します。

みなで学ぶ 生産管理の進め方

材料を調達し商品をお客様に届けるまでが生産です。工数計画、日程計画、部品展開と資材調達、生産指示、生産実績の掌握と計画との差異分析、品質歩留まりや設備稼働率の掌握、品質・設備・労務の異常管理と改善提案、損益の掌握と在庫の適正化など、貴社の生産システムに対応させて、あるべき姿を学びます。

みなで学ぶ 品質管理とQC7つ道具

主な内容は、1.品質管理の基本 2.設計品質と製造品質 3.品質管理の実施 4.品質保証 5.標準化(統一と単純化) 6.品質管理の第三者評価 7.データの取り方、まとめ方 8.基本統計量と計算 9.QC7つ道具 10.検査 11.QCストーリーなどで、QC検定3級を到達レベルとします。演習問題、グループ討議も組み合わせます。

みなで学ぶ リーダーシップ能力開発

管理職はもちろん、新人が配属されたら先輩はリーダーシップが必要です。新しい時代に即したリーダーシップ教育です。◆あなたも優れたリーダーになれる！ ◆優れたリーダーとは？ ◆コーチングによる部下の自主性を引出す方法 ◆リーダーとマネージャーの違い ◆リーダーシップのセルフチェック ◆その他

みなで学ぶ 商品企画と商品開発

顧客ニーズの把握と自社のポテンシャルを最大限に引き出して試作・製品開発を行い商品化することを学びます。特に目標仕様・品質、目標価格、契約関係、特許関係、顧客との打合せなどの条件と整合をとった設計・製造目標をDTC(デザインツーカーコスト)で設定し、商品開発までをグループ討議により理解を深めます。

教育訓練の要領

- ★講師が企業を訪問して実施します。
- ★教育の実施は1プログラム1日間を原則としますが、複数日でも行います。★
- 2社以上合同の教育も承ります。

このようなプログラムも実施できます

- ◆簡単な財務諸表の見方 ◆モチベーション向上
- ◆目標管理の進め方 ◆強みを活かす経営
- ◆マーケティングの進め方 ◆アイデア発想法
- ◆リスクマネジメントの進め方 ◆5S活動の進め方
- ◆その他、ご希望のプログラムも作成いたします。

コンサル神奈川グループ(CKG)は1993年に発足以来、国内企業や外国企業への経営支援に非常に多くの実績をあげています。メンバー各々が専門分野を持っており、企業の経営革新や人材育成に幅広くお役立ちしています。メンバーは全て中小企業診断士です。

お問合せ先

(社) 中小企業診断協会神奈川県支部
コンサル神奈川グループ(CKG)
教育訓練研究会 代表 村松 建夫
TEL: 090-3478-8807 FAX: 045-895-6163
Eメール: muramat@mbk.nifty.com